

第24回議会報告会議事録（要約）

とき	令和5年11月18日（土）	19時～21時
ところ	社公民館 研修室	
テーマ	地域公共交通・地域の課題・議会への要望、意見 等	
参加者数	20人（男 18人 女 2人）	
出席議員14名	<ul style="list-style-type: none"> ・中村 龍治 ・大久保 忠義 ・橋本 匡史 ・松本 美和子 ・大城戸 聰子 ・別府 みどり ・廣畠 貞一 ・大畠 一千代 ・高瀬 俊介 ・長谷川 幹雄 ・岸本 真知子 ・小川 忠市 ・小紫 泰良 ・藤尾 潔 	
総記録者	大城戸 聰子	



【概況】

会場は、ほぼ満席であり、愛媛県東温市議会議員（5人）の視察もあった。大畠委員から全体の報告を行った後の質疑で、事前に告知しているにも関わらず、議会だよりの他の号についての質問や、議員の個人の発言に言及する場面等があり、非常に残念だった。

議会報告会は「広く加東市民との意見交換の場として開催している」という目的に反するのであれば、他市からの参加者においては、何らかの方策を取る必要があるのではないかと改めて感じた。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
【議会報告】		
質問	①	視察に行かれた長久手市の地域公共交通について知りたい。
【Aグループ】		
回答	①	加東市議会ホームページ「行政視察報告書」の産業厚生常任委員会部分をご参照願いたい。
質問	②	滝野地域小中一貫校の負債は本当に返せるのか。
回答	②	市の財政計画に則って返済していく。
【Aグループ】		
意見	①	濃霧時など前が見えない時に、道路にはみ出た枝が車に当たって危険。市に言つても対応してくれない。個人所有地でも危険木の対応を市は動いてくれないのか。
回答	①	ご意見としてお聞きしておく。危険木などを見た際にLINEでの報告の方法をご案内した。

要望	②	上三草地内に岩石の危険な場所があり、地震などの災害時が不安である。個人所有地であっても市で安全対策をしてほしい。
回答	②	ご要望としてお聞きしておく。
意見	③	デマンド型交通への申込はほとんどなく、利用者には不便が多く、ルールが分かりにくい。
回答	③	ご意見としてお聞きしておく。
意見	④	デマンド型交通の運行先が市役所、病院などで、東条地域や滝野地域など他地域への便がないのも不便である。
回答	④	ご意見としてお聞きしておく。

【B グループ】

質問	①	市街地を走る乗合タクシーは、1人運ぶのに6,000円程度必要と聞いたが、これなら普通にタクシーに払った方がまし。これに関して見直ししてほしい。
回答	①	そのような点も含め、議会もいろいろ意見を言っており、市役所は春に状況を踏まえ見直すと言っている。今言わされたように非常に課題はあると感じている。
意見	②	デマンド型交通導入と利用について、市民に十分な説明が必要である。
回答	②	市民に分かりやすい広報をできるよう市当局に申し入れている。
意見	③	閉校となる小学校校舎の利用については、どうなっているのか。
回答	③	活用方法は地域住民の方々で話し合いを進めている。
要望	④	高齢者の免許証更新時に講習を受ける必要がある場合、教習を受ける自動車教習所が少なく、予約が取れないと聞く。
回答	④	ご意見としてお聞きしておく。教習所に関しては、公安委員会の許認可基準も絡むと考えられ、議会では分からぬ。ご了承願う。
質問	⑤	通学路の決定はどこがしているのか。
回答	⑤	小中一貫校の整備に際して、通学路設置委員会を組織し、協議している。通学路が決定したら、校長が申請し、教育委員会がこれを認める。
質問	⑥	議員の定数について進捗はどうか。
回答	⑥	議員定数検討特別委員会で協議を進めている。

【Cグループ】

要望 ①	公共交通で旧町を越えて利用したい。どうして旧町単位で進めるのか？小野市のように全域で走らせてほしい。
回答 ①	総務文教常任委員会でも旧町を越えた運用をお願いしているが、デマンド型交通や滝野地域のコミュニティバスの実証実験なども意見を聞きながら利用しやすい形に変化していくと聞いている。まず利用して、意見をお願いしたい。
質問 ②	加古川線など赤字路線でJRが周辺の市町から運行継続のために補助金を要求するような話を耳にした。どのように感じられているか。
回答 ②	既に路線継続のために、神姫バスや神戸電鉄などは周辺の市町から補助金をもらいながら継続運行されている。公共交通を残すことは非常に大切なことであるが、どこまで出すかはきちんと精査する必要がある。
質問 ③	議員の中に、小中一貫校が不要だとの意見もあるがどうなのか？
回答 ③	個人的な意見で論じられているのは認知している。目指すところは一貫校教育であって、デメリットよりも遙かにメリットの方が大きいので加東市としては進めている。
意見 ④	一貫校になるとPTAがなくなるのではないか？との不安がある。
回答 ④	東条学園では、PTAにコミュニティを追加してPTCAとして活動を行っている。鴨川小学校や滝野南小学校などの小規模学校が、行事などで地域の方々との交流をしている形であり、地域で子どもを育てることを目指している。
質問 ⑤	一般会計から病院事業会計に補助金を入れているが、加東市民病院のビジョンは？
回答 ⑤	加東市民病院は、地域の病院としての役割を担っている。今年も小児科医が退職して患者数が減った。医師の確保などの影響で状況変化する事があるがスタンスは変わらない。また、周辺他市の病院との連携も行いながら地域医療を支える。
提言 ⑥	加東市の拠点がほしい。国道175号と国道372号の交差点周辺などが、場所的にはいいのではないか？
回答 ⑥	いい場所ではあるが、市街化調整区域に阻まれる。加古川河川改修工事で市街化区域が減っているので、その分をどこかで増やしたいとの思いから市は兵庫県等と調整や要望をしているが非常に難しい。
質問 ⑦	にぎわい交流施設「halK（ハルク）」周辺に施設を集めて賑わいのある場所にする構想はどうなっているのか？
回答 ⑦	先程の話と同じで市街化調整区域に阻まれている。周辺に県民局や警察署があり、拠点としては位置付けしやすい場所ではある。
質問 ⑧	小中一貫校開校のあと、小学校の利用方法はどうなるのか？避難所にもなっていてるので不安である。
回答 ⑧	まだ総務文教常任委員会でも話はない。区長会には要望があれば出して下さいとの動きがあるようだが、それ以上は分からぬ。注視していく。

意見 ⑨	議員にもっと夢を持ってほしい。
回答 ⑨	ありがたいお言葉と受けとめて、そのように務めていく。
【D グループ】	
意見 ①	神姫バスの運行本数が減り、地区の独居老人が困っている。
回答 ①	デマンド型交通や、滝野地域で行われるコミュニティバスの実証実験のルートに入っているので、利用してほしい。
意見 ②	高齢化が進んでいるが、自主運行バスの運転手の確保はどうなっているのか。
回答 ②	総務文教常任委員会で調査する。
意見 ③	デマンド型交通をみても旧3町エリアとなっているが、加東市は一つになったので施策に制限を設けないでほしい。
回答 ③	総務文教常任委員会で調査する。
意見 ④	特区で取り組んでいる「ライドシェア」の取組を加東市でも取り入れてはどうか。
回答 ④	総務文教常任委員会の視察も考えられる。
意見 ⑤	肥料が高騰していて、農家を圧迫しているので、国の補助金に加え、加東市独自のものを考えて頂きたい。
回答 ⑤	産業厚生常任委員会で調査する。
意見 ⑥	少子高齢化対策で移住を求めているが、加東市はPRが下手だ。もっと工夫を！
回答 ⑥	ご意見としてお聞きしておく。
意見 ⑦	農業従事者の後継者不足。地域計画（人・農地プラン）はあっても、地区としても不安が残る。
回答 ⑦	産業厚生常任委員会で調査する。
意見 ⑧	市長選と市議選の時期のズレ。秋の農繁期はいかがなものか。
回答 ⑧	ご意見としてお聞きしておく。